第17講　【近代編】帝国主義と諸地域の抵抗

PART6 南アジアと西アジアの分割と民族運動

Chapter 1　東南アジアの分割

目標　ベトナムの民族運動がどのように進められたかを確認しよう。
フィリピンのスペインに対する民族運動と，その帰結について学ぼう。

各国の東南アジア植民領域

1　フランス植民地・ベトナムの民族運動

1904年　民族運動の指導者〔　　　　　　　　　　〕が，フランスからの独立と立憲政の樹立を目指して〔　　　　　〕を結成

1905年　**ファン＝ボイ＝チャウ**が〔　　　　　　　　　　〕を組織

※日露戦争に勝利した日本に留学生を派遣して学ばせようとするが，フランスとの協調を重視する日本政府は留学生を追放。

1907年　民族主義運動の指導者**ファン＝チュー＝チン**らが，ハノイにドンキン義塾を設立

1912年　ファン＝ボイ＝チャウらが，中国の広東で**ベトナム光復会**を組織

※ベトナム共和国の樹立を目指すもフランスによる弾圧を受ける。

2 スペイン植民地・フィリピンの独立運動

フィリピンの英雄
ホセ = リサール像

19 世紀後半 〔　　　　　　　　　　　〕らが**フィリピン民族同盟**を組織し，スペインからの平和的独立を主張

1892 年 スペイン支配からの解放を目指す秘密結社**カティプーナン**が結成される

1896 年 **カティプーナン**が蜂起，**フィリピン革命**がはじまる
※革命に関与したとしてホセ = リサールは処刑される。

1898 年 **アメリカ = スペイン戦争**でアメリカが勝利し，フィリピンの領有権を獲得する

1899 年 フィリピン革命の指導者〔　　　　　　　　〕が大統領となり，**フィリピン共和国**を樹立

1899 年 〔　　　　　　　　　　　　　　　　　〕がはじまる

1902 年 フィリピンがアメリカに敗北，その植民地となる

3 オランダ植民地・インドネシアの状況

1908 年 インドネシア最初の民族主義団体**ブディ = ウトモ**が結成される
※ジャワ人の教育・文化の向上を目指す。

1911 年 ムスリムの知識人らが相互扶助を目的に
イスラーム同盟（〔　　　　　　　　　　　　　　〕）を結成
→ 1910 年代から 1920 年代初頭にかけて独立運動を主導，オランダの弾圧で衰退

まとめ

ベトナムでは，ファン = ボイ = チャウら維新会を中心に，日本へ留学生を派遣するドンズー運動が進められた。
ホセ = リサールを中心にスペインに対する運動が進められ，アギナルドは独立を達成するも，最終的にアメリカがフィリピンを占領した。

Chapter 2　インドの民族運動と西アジアの状況

目標
インド国民会議カルカッタ大会において，四綱領で主張されたことを知ろう。
20 世紀初頭にイランやオスマン帝国で勃発した革命をおさえよう。

1　インドの反英運動

①インドの近代化

A　近代的な学校教育を受けた知識人が増加し，イギリス支配に対する不満が高まる

B　**サティ**（寡婦殉死）の廃止

※夫が死んだとき，妻が亡夫の火葬に身を投じて殉死するヒンドゥー社会の風習。

※啓蒙思想家**ラーム = モーハン = ローイ**らの尽力で，1829 年に法律で禁止された。

②反英運動の高まり

1885 年　インド人の意見を諮問する機関〔　　　　　　　　〕結成

※イギリスによってインド人の知識人層を集められてボンベイ（現ムンバイ）で発足。

→当初は親英的で穏健な団体だったが，次第に反英色を強める

1905 年　イギリスが〔　　　　　　　　〕を発表

※反英運動を分裂させるため，ベンガル州をイスラーム教徒の多い東ベンガルと，ヒンドゥー教徒の多い西ベンガルに分割するとした法令。

1906 年　**インド国民会議**〔　　　　　　　　〕で，**四綱領**を採択

※インド民族運動の指導者〔　　　　　　〕が提唱。

※**英貨排斥**（イギリス製品の不買）・〔　　　　　　〕（国産品愛用）・〔　　　　　　〕（自治獲得）・**民族教育**の四綱領。

→インド国民会議が政治結社〔　　　　　　〕になる

1906 年　イギリスの支援でイスラーム教徒が親英的な政治団体〔　　　　　　　　〕を結成

※ヒンドゥー教系の**国民会議派**に対抗，民族運動が分裂。

1911 年　イギリスが**ベンガル分割令**を撤回

1911 年　イギリスが首都を反英運動の中心地**カルカッタ**から〔　　　　〕に移す

2 イランとオスマン帝国の革命

①カージャール朝イラン

1891 年 **タバコ = ボイコット運動**が全土に拡大

→これを機にイラン人の民族意識が高まり，立憲運動に発展

1905 年 〔　　　　　　　　　　　　　　〕がおこる

1906 年 国民議会が開かれ，憲法が制定される

1907 年 **英露協商**でイランの北部をロシア，南東部をイギリスの勢力範囲とする

1911 年 議会が解散させられ，革命が挫折

②オスマン帝国

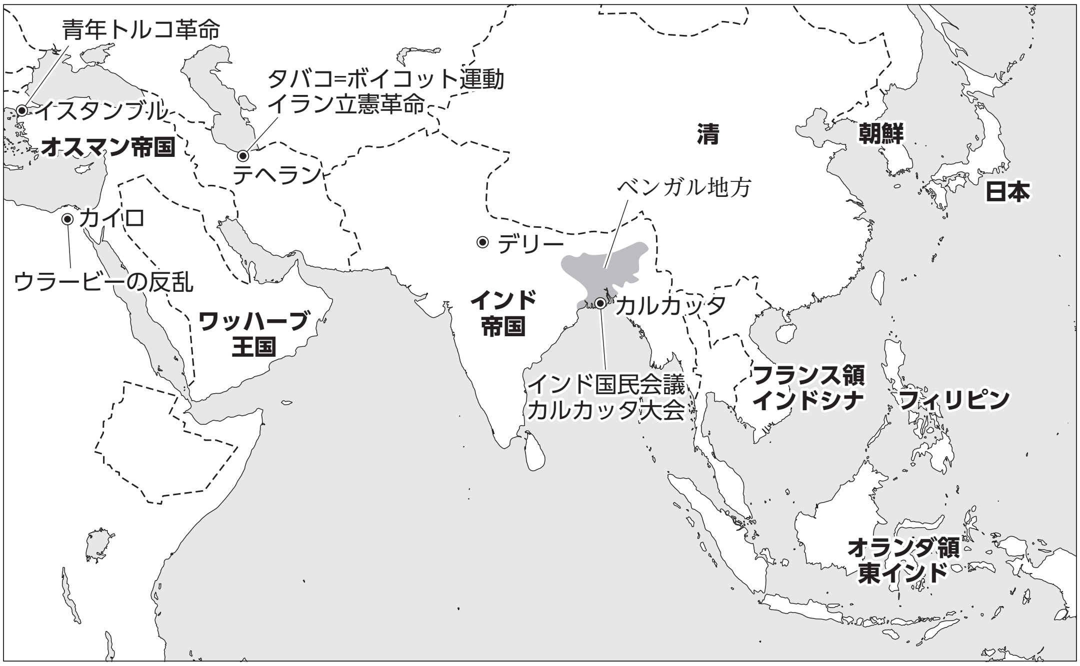
1878 年 アブデュルハミト２世が**ミドハト憲法**を停止し専制政治を復活させる

→**青年トルコ人**により専制打倒と憲法復活を目指す運動がおこる

1889 年 青年トルコ人が憲法復活を目指す〔　　　　　　　　　　　　〕を結成

1908 年 無血革命〔　　　　　　　　　　　　　　〕

※青年将校ら（青年トルコ人）が，政府に迫って立憲政治を復活させる。



各国の革命運動

まとめ
英貨排斥，スワデーシ，スワラージ，民族教育が掲げられた。
イランではイラン立憲革命，オスマン帝国では青年トルコ革命が勃発した。

第 17 講　PART6　確認問題

1 フランスからの独立を目指して維新会を結成した，ベトナムの民族主義運動の指導者はだれか。

① ムハンマド＝アリー　② ファン＝チュー＝チン
③ ミドハト＝パシャ　④ ファン＝ボイ＝チャウ

2 日露戦争後に行われた，ベトナムから日本へ留学生を派遣する運動はどれか。

① 仇教運動　② 洋務運動
③ ドンズー運動　④ ナロードニキ運動

3 フィリピン革命の指導者で，1899 年にフィリピン共和国の大統領になった人物はだれか。

① アギナルド　② ホセ＝リサール
③ ウラービー　④ アフガーニー

4 19 世紀末にスペインと戦って勝利し，フィリピンを植民地とした国はどこか。

① アメリカ　② イギリス
③ 日本　④ オランダ

5 イギリスがインドの反英運動を分裂させるため，分割統治しようとした地域はどこか。

① ボンベイ　② カシミール
③ マドラス　④ ベンガル

6 インドのイスラーム教徒が，イギリスの支援を受けて結成した政治団体はどれか。

① インド国民会議　② サレカット＝イスラーム
③ 全インド＝ムスリム連盟　④ 国民会議派

7 1891年，カージャール朝がイギリス人に与えた利権に対し，イランの国民がおこした抵抗運動はどれか。

① ワッハーブ運動　② タバコ＝ボイコット運動
③ 変法運動　④ ウラービー運動

8 オスマン帝国で，青年将校らが立憲政治を復活させた1908年の無血革命はどれか。

① タンジマート　② イラン立憲革命
③ 青年トルコ革命　④ 辛亥革命

第 17 講　PART6　確認問題 解答

1 解答：④　ベトナム民族主義運動の指導者**ファン＝ボイ＝チャウ**は，1904 年に維新会を結成した。

2 解答：③　日露戦争後，ベトナムではファン＝ボイ＝チャウの提唱で，日本へ留学生を派遣する**ドンズー（東遊）運動**が展開された。

3 解答：①　フィリピン革命の指導者**アギナルド**は 1899 年にフィリピン共和国を樹立し，大統領となった。

4 解答：①　**アメリカ**は 1898 年のアメリカ＝スペイン戦争に勝利して，フィリピンを獲得した。

5 解答：④　イギリスは，**ベンガル**州をイスラーム教徒の多い東ベンガルと，ヒンドゥー教徒の多い西ベンガルの 2 つに分割するベンガル分割令を発表した。

6 解答：③　インドのイスラーム教徒は，親英的な政治団体**全インド＝ムスリム連盟**を結成した。

7 解答：②　1891 年，カージャール朝がタバコ販売の利権をイギリス人に譲渡すると，イランの国民は**タバコ＝ボイコット運動**をおこした。

8 解答：③　1908 年，アブデュルハミト 2 世の専制政治に反対する青年将校らが反乱をおこし，立憲政治を復活させた。これを**青年トルコ革命**という。